

公募 第60回

東洋書芸展

21世紀の書＝破体
現代破体書道の世界へ…

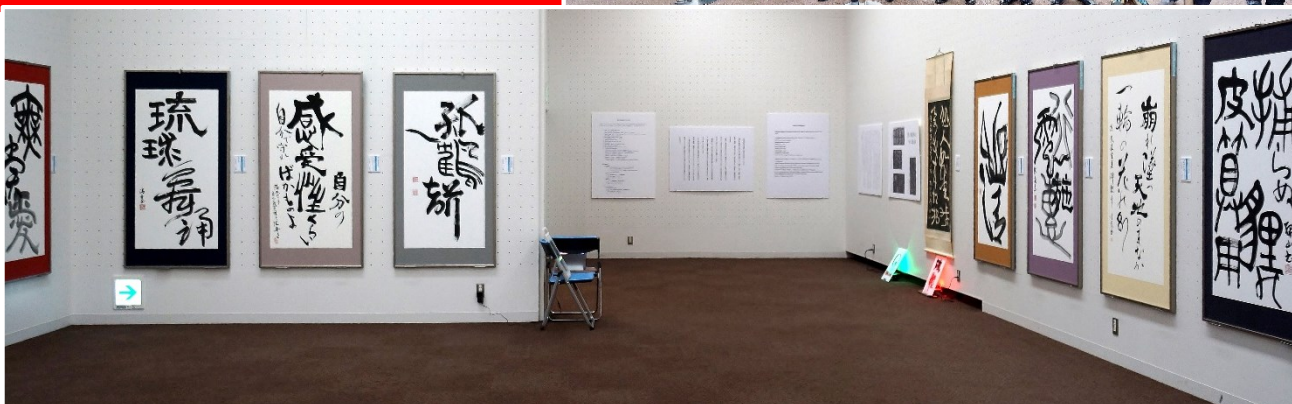
会期 平成26年 12月13日(土)～20日(土)

入場 9時30分～17時
(最終日は14時まで) ※15日(月)は休館 **入場無料**

主催 東洋書道芸術学会
後援 中華人民共和国駐日本国大使館
読売新聞東京本社



12月14日 テープカット



韓国・中国からの招待作家作品



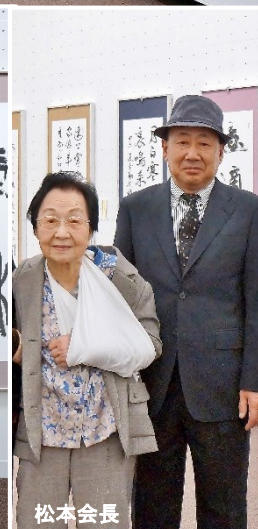
片岡香州さん



土橋香晴さんご夫妻



宮部北晴



松本会長



上野精養軒表彰式会場 桐の間



乾杯の音頭 美術評論家清水康友氏



推薦受賞者の皆様



マジックショー マーク糸原氏



書芸展会員の先生方



方円賞受賞者の皆様



審査員の先生方



大賞謝辞 豊田湯麗氏



読売新聞社賞 片岡香州氏

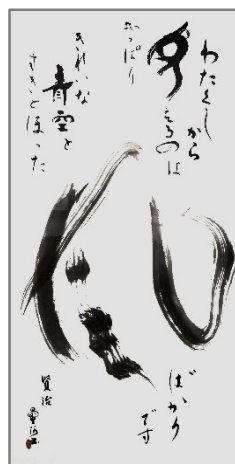
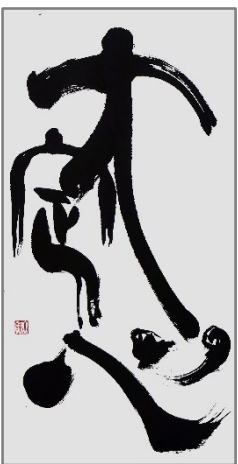
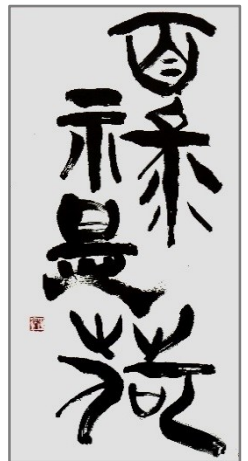
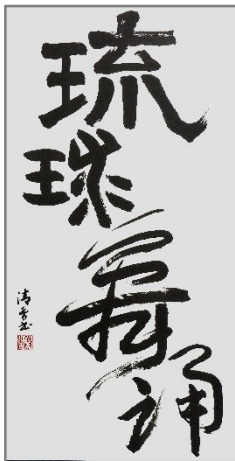
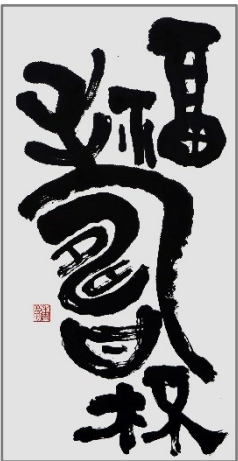
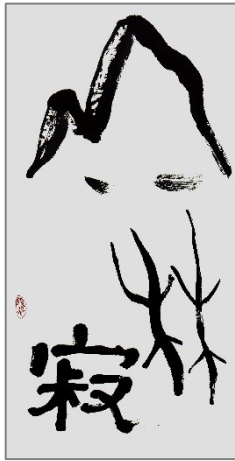


竹村浪沙さん

表彰式は例年通り一部と二部に分かれ行われました。私は一部の閉会の辞で書の勉強方法についてお話いたしました。

今年の読売新聞社賞を当会友片岡香州さんが受賞されました。





左上より順に右に
 青木清華 浅沼北翠 泉北輝 今村北州 小野寺北華
 片岡香州 鈴木清香 鈴木麗流 土橋香晴 千葉梅流
 藤澤北静 宮澤星河 宮部北晴 森下映沙 吉田北苗
 竹村草沙の方々です。